

自動車技術会 2015 年秋季大会産学ポスターセッションに出展

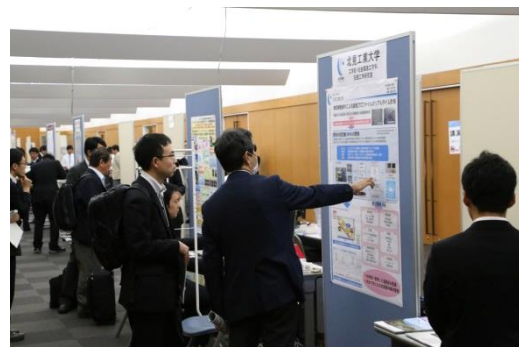
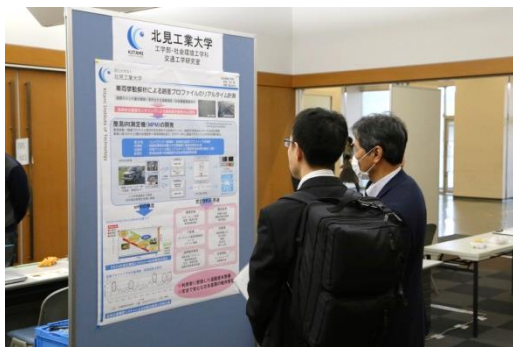
(社会連携推進センター)

10月14日(水)～16日(金)の3日間、西日本総合展示場を会場に、自動車技術会2015年秋季大会が開催されました。そのなかで「産学ポスターセッション～シーズとニーズの出会い～」が行われ、本学も技術広報の一環として参加しました。このポスターセッションには3日間を通して全国28大学が参加し、自動車技術に関する各大学での研究成果が発表されました。

本学からは、社会環境工学科の川村彰教

授と富山和也助教が取り組む、車両挙動解析による路面プロファイルのリアルタイム計測技術について紹介しました。出展ブースには絶え間なく来場があり、3日間で約100人もの方々が興味をお持ちになっていました。情報共有はもちろんのこと、実用化に向けた具体的な話もあがるなど、研究の発展に有意義な機会となりました。

研究成果の発表そして発展の場として、今後も活用していきたいと考えています。



出展の様子